

第 189 号 内容紹介

1, I・アンワル「マレーシアは積極的な非同盟を堅持する」

今年の ASEAN 議長国を務めるマレーシア首相のシャングリラ対話での特別演説。自主的な平和構築をめざす ASEAN の活動とともに、同国の非同盟路線を強調、対立と分断の大国政治を批判している。

2, P・ヘグセス「インド太平洋の安保に関する米国の新たな野望」

シャングリラ対話での米国防長官の講演。トランプの「アメリカ第一主義」外交にあって、「自分の任務は大統領の意思決定の選択の余地を広げること」とし、中国の覇権拡大を阻止する「拒否戦略」を詳述している。

3, J・フォスター「トランプ戦略と新 MAGA 帝国主義」

トランプをささえる「MAGA」運動の思想と基盤を詳細に分析しながら、その外交転換と新ドクトリンは「帝国主義」政策を放棄するものではなく、「復興、再建」だと強調している。

4, J・サックス「新たな国際秩序の誕生」

AALA 地域の地政学的影響力が、その経済力の台頭に見合うようになったとき、多極化の世界が誕生する、と論じている。

5, 鈴木頌「戦争挑発政治への反撃こそ、当面の最重要課題」

人の命がかくも容易く投げ捨てられる時代が、かくも長く続くとは。戦争挑発者たちの 轡を解き放ち、当たり前の、せめて平凡な暮らしが送れるような社会をつくろう。

その他の記事は「AALA ニュース編集日記」で参照できます ([aala_news の編集日記 \(livedoon.jp 愛用紹介 r.jp\)](https://livedoon.jp/aala_news/))